

弁政連ニュースの 発行にあたって

日本弁護士政治連盟

理事長
小堀 樹



日本弁護士政治連盟（略称は弁政連）では、このたびニュース第一号を発行し、会員の皆様にときどきの活動状況をご報告することといたしました。

弁政連は、日弁連の国会対策等の政治活動を支援する目的で昭和34年に設立された日本法曹政治連盟が前身で、その後名称の変更や様々な機構の改革を経て、現在に至っています。

日弁連は、これまでその社会的使命を果たすための公益的活動として、法制度改革などの政策提言や立法運動を行うなど大きな成果をあげて来ました。しかしながらそのための政治的活動という面では、日弁連は組織的な制約をまぬかれず、弁政連が日弁連とは独立の任意団体として、日弁連と表裏の関係を保

ちつつこれを担うことが望まれています。

いま、変革の時代相における流動的な政治状況のなかで、特に司法制度改革を担う日弁連のこの分野での活動について、弁政連の果たすべき役割の重要性が、益々大きくなっています。弁政連は、日弁連の活動の理解と支持を求めるべく、様々な機会を捉えて国会議員の方々などと懇談会、研究会など実施してまいりましたが、今後その組織的活力を強化して一層活動を充実していくためには、全国弁護士会員多数の理解と協力が必須であり、またそれによって各地の活動が拡大することも期待されています。このニュースもその一助となることを願っています。

皆様の一層のご協力を心からお願いします。

ご 挨拶

日本弁護士連合会

会 長
本 林 徹



弁政連ニュースのご創刊をお祝い申し上げます。

日本弁護士政治連盟は昭和34年に設立されましたが、爾来、当連合会の目的達成のために、側面からバックアップする様々な活動を展開されてこられました。

現在、わが国は大きな変革の時代を迎えています。このような時代にあって弁護士並びに弁護士会が市民から真に信頼されるためには、何よりも市民の期待に応え新しい時代

にふさわしいよりよい司法を実現することが必要であり、当連合会の役割はますます重大となっております。

当連合会は、極めて流動的な政治状況を踏まえつつ、積極的に各種の施策を実現していくには、貴連盟との緊密な連携が不可欠であると考えております。

今後とも、従来にもましてご協力いただきますことをお願い申し上げます。創刊号発刊のお祝いといたします。

弁護士会活動をご支援 いただく国会議員の方々

- ①所属党、選挙区
- ②現在の主な役職
- ③弁政連にひとこと

《衆議院議員》



逢沢 一郎

- ①自由民主党、岡山1区
- ②司法制度調査会「知的財産権の法的保護・特許裁判のあり方に関する小委員会」委員長
- ③司法制度改革を成功させ国民の司法への信頼を高めてまいりましょう。



太田 誠一

- ①自由民主党、福岡3区
- ②自由民主党行政改革推進本部長
- ③「法の支配」という考え方が社会の隅々まで浸透させたいと思います。



倉田 雅年

- ①自由民主党、比例選
- ②衆議院財務金融委員
- ③価値観多様化の分散型社会での正義の追求。弁政連の存在意義大。



高村 正彦

- ①自由民主党、山口1区
- ②自民党対外経済協力特別委員長
- ③弁政連の皆様のますますの活躍をお祈り致します。



坂井 隆憲

- ①自由民主党、佐賀1区
- ②(党) 民事・刑事の基本法制に関する小委員会委員長
- ③司法制度改革で、公平で自由な社会をつくりたいと思います。



佐藤 剛男

- ①自由民主党、福島1区
- ②自民党法務部会長
- ③日本の姿は司法改革で決まります。級友の会長と共に志を高く掲げて。



杉浦 正健

- ①自由民主党、愛知12区
- ②外務副大臣
- ③これからも司法制度改革の推進に向け努力致します。



棚橋 泰文

- ①自由民主党、岐阜2区
- ②衆議院法務委員会理事
- ③自民党司法制度調査会国際化小委員長としても頑張っております。



谷垣 禎一

- ①自由民主党、京都5区
- ②党司法制度調査会顧問
- ③司法制度改革がすすむ中、弁政連も知恵を出しあう時だと思う。



保岡 興治

- ①自由民主党、鹿児島1区
- ②自由民主党司法制度調査会長
- ③21世紀の国の礎となる司法制度改革の旗手として弁政連に期待する。



山本 有二

- ①自由民主党、高知3区
- ②法務委員会筆頭理事
- ③変化の時代、弁護士の役割も種々となっています。願！リーダーに。



枝野 幸男

- ①民主党、埼玉5区
- ②民主党政策調査会長代理
- ③この国に真の「法の支配」を確立するため一層の活躍を期待します。



佐々木 秀典

- ①民主党、北海道6区
- ②法務委員
- ③政治と弁護士の関わりが深まる今弁政連ニュースへの期待大です。



仙谷 由人

- ①民主党、徳島1区
- ②民主党常任幹事
- ③リーガルマインドに裏付けられた政策提言が必要な時、百家争鳴を!!



筒井 信隆

- ①民主党、新潟6区
- ②民主党ネクストキャビネット農林水産大臣
- ③21世紀を人権の世紀にするために弁政連のご活躍をお祈りします。



日野 市朗

- ①民主党、比例選
- ②党代議士会長
- ③弁護士業務は政治に振り回されている。弁政連がしっかりすべきだ。



平岡 秀夫

- ①民主党、山口2区
- ②衆議院法務委員会理事
- ③司法制度改革など、多くの課題に一緒に取り組むと思っています。



細川 律夫

- ①民主党、埼玉3区
- ②衆議院国土交通委員会理事
- ③弁護士の経験を生かし、司法制度改革の推進に努力します。



山内 功

- ①民主党、比例選
- ②民主党鳥取県連副代表
- ③創刊おめでとうございます。弁政連活動の一層の充実に期待します。



横路 孝弘

- ①民主党、北海道1区
- ②党市民政策議員懇談会会長
- ③司法制度改革、個人情報保護法、有事法制などに憲法に基づく論議を!



漆原 良夫

- ①公明党、比例選
- ②法務部会長
- ③祝「弁政連ニュース」創刊！ 司法制度改革に向けて全力で頑張ります。



神崎 武法

- ①公明党、比例選
- ②公明党代表
- ③真の人権国家を作るためにも弁政連ニュースの活動に期待します。



北側 一雄

- ①公明党、大阪16区
- ②公明党政務調査会長
- ③国民のための司法制度改革を実現するため、共に頑張りましょう。



冬柴 鐵三

- ①公明党、兵庫8区
- ②公明党幹事長
- ③公約の民事法律扶助法を実現させ更に国民と法の懸橋を目指します。



西村 眞悟

- ①自由党、比例選
- ②法務委員会理事
- ③弁護士間の意思疎通と情報交換の一助となることを期待しています。



山田 正彦

- ①自由党、比例選
- ②農林水産委員会理事
- ③連帯保証人の債務整理についての立法措置が必要と思われます。



木島 日出夫

- ①日本共産党、比例選
- ②党衆議院国会対策副委員長
- ③弁護士の使命にふさわしい、公正で堂々とした活動を期待します。



松本 善明

- ①日本共産党、比例選
- ②日本共産党国会議員団総会長
- ③世界に誇るべき日本国憲法擁護のために大きな力を発揮して下さい。

《参議院議員》



佐々木 知子

- ①自由民主党、比例区
- ②党女性局長
- ③公平・公正・迅速かつバランス感覚のとれた司法を実現しましょう。



服部 三男雄

- ①自由民主党、奈良
- ②自由民主党国防部会長
- ③新しい時代、確かな司法を築き、我が国発展の為、尽力致します。



江田 五月

- ①民主党、岡山
- ②党NC法務大臣
- ③官僚司法から市民が主役の司法へ。弁護士の政治力に期待します。



小川 敏夫

- ①民主党、東京
- ②参議院法務委員会委員
- ③司法改革の正念場です。開かれた司法の実現に向け頑張りましょう。



佐藤 道夫

- ①民主党、比例区 ②なし
- ③政治腐敗は益々深刻化している。「政治倫理の確立」に法律家の果たす役割は極めて大きい。弁政連の一層の活躍を期待する。



千葉 景子

- ①民主党、神奈川
- ②参院法務委員会理事
- ③司法に注目が集まる21世紀。弁政連の発展と活動が期待されます。



角田 義一

- ①民主党、群馬
- ②参議院民主党新緑風会議長(60名所属)
- ③鋭い人権感覚と燃えるような社会正義実現の信念を国会に生かすべく奮闘されたし。



築瀬 進

- ①民主党、栃木
- ②参議院議運理事
- ③リーガルサービスのレベルアップこそ日本の最大の課題。がんばろう。



荒木 清寛

- ①公明党、比例区
- ②議院運営委員会理事
- ③利用者の立場からの司法改革(大きな司法)の実現に全力を尽くします。



魚住 裕一郎

- ①公明党、比例区
- ②公明党司法制度改革プロジェクト座長
- ③弁政連の新たな展開。相携えて人権大国をめざして頑張ります。



浜四津 敏子

- ①公明党、東京
- ②代表代行
- ③社会正義と人権擁護の担い手としての御活躍に大いに期待します。



日笠 勝之

- ①公明党、比例区
- ②公明党政調会長代理
- ③改革の時代、国民の権利と公平を守る為、貴誌のご発展を祈ります。



山口 那津男

- ①公明党、東京
- ②政務調査会副会長
- ③裁判制度・国民の利用・弁護士業につき活発な情報発信を望みます。



大脇 雅子

- ①社会民主党、比例区
- ②政審会長
- ③社会を変革する究極の民主主義的技術は、立法と人権の擁護である。



福島 瑞穂

- ①社会民主党、比例区
- ②社民党幹事長
- ③弁護士の人権意識や経験が今こそ政治の場に必要です。頑張りましょう。

支部だより

仙台支部



日本弁護士政治連盟
仙台支部長 佐藤 昌利

弁政連仙台支部は、平成9年7月2日設立されました。仙台支部の会員は、発足当時58名でしたが、現在は67名です。支部役員は、支部長、副支部長、幹事長、副幹事長、理事及び顧問となっております。支部の活動は、支部長、副支部長、幹事長、副幹事長、総務部、財政部、渉外部の各部長によって構成される執行部会が年7、8回開催、宮城県選出の国会議員との司法問題を中心的テーマとする意見交換会を年5、6回開催、及び年1回の総会が主なものです。その外、弁政連支部ニュースを年間2、3回発行しております。

平成13年仙台支部において意見交換会を開催し

た国会議員は、民主党所属衆議院議員今野東氏、鎌田さゆり氏、大石正光氏、民主党所属参議院議員佐藤道夫氏、自民党所属参議院議員亀谷博昭氏の5名となっております。

平成14年においては、自民党所属衆議院議員伊藤信太郎氏と意見交換会を実施し、6月15日には自民党所属参院議員愛知治郎氏と意見交換の予定となっております。

国会議員との意見交換会は、仙台弁護士会館において土曜日の午後1時30分から3時までの間1時間30分の予定で行い、最初に当支部の会員からその当時の司法問題について約20分間位説明を行い、次に国会議員の先生から、司法問題を中心として20分間位意見を述べて頂き、その後フリートーキングを行っております。意見交換会に出席する会員は毎回約10名前後ですが、仙台弁護士会からは会長及び副会長には必ず出席をお願いしております。

現在、宮城県選出国会議員のうち、参議院法務委員会に所属している議員は、自民党1名(理事)、民主党1名となっているため、近々意見交換会において日弁連の見解について理解と協力を求める予定となっております。

弁政連活動日誌

自 平成13年6月1日
至 平成14年6月21日

(平成13年4月26日 午後6時 新旧正副理事長引継ぎ)
平成13年

1. 6月22日 正午 在京正副理事長会議
2. 6月27日 午後5時 定期総会
3. 6月27日 午後6時 平成13・14年度執行部就任披露宴
4. 7月23日 午後6時 在京正副理事長会議
5. 9月12日 午後5時 理事会
6. 9月12日 午後6時 参議院議員当選祝賀会
7. 11月1日 午後8時 小堀理事長を囲む中国弁連会員との懇談会
8. 11月2日 午後1時30分 小堀理事長平成13年度中国弁護士大会に出席
9. 12月3日 正午 在京正副理事長会議
10. 12月13日 午後7時 保岡興治衆議院議員を囲む会

平成14年

1. 1月17日 午前11時30分 在京正副理事長会議
2. 2月19日 午後6時 民主党との懇談
3. 3月25日 午後6時30分 自民党司法制度調査会との懇談
4. 4月25日 午前11時30分 在京正副理事長会議
5. 5月13日 午前9時 司法改革実現本部政党・国会対策チームとの懇談
6. 5月20日 午前9時 司法改革実現本部政党・国会対策チームとの懇談
7. 5月20日 午後5時 在京正副理事長会議
8. 5月21日 午後6時30分 公明党との懇談
9. 6月7日 午後9時 司法改革実現本部政党・国会対策チームとの懇談
10. 6月19日 午後5時 在京正副理事長会議
11. 6月21日 午後3時 理事会

平成13・14年度

日本弁護士政治連盟役員名簿

自 平成13年6月1日 至 平成15年5月31日

理事長	小堀 樹 (東京)
副理事長	二宮 忠 (東京)
	平山 正剛 (東京)
	梶谷 剛 (第一東京)
	黒木 芳男 (第二東京)
	小林 嗣政 (横浜)
	児玉 憲夫 (大阪)
	安藤 猪平次 (兵庫県)
	那須 國宏 (名古屋)
	大賀 良一 (島根県)
	吉野 正 (福岡県)
	佐藤 昌利 (仙台)
	橋本 昭夫 (札幌)
	近石 勤 (香川県)
幹事長	吉岡 桂輔 (東京)
副幹事長	若旅 一夫 (東京)
	安藤 良一 (東京)
	小林 元治 (東京)
	船木 秀信 (東京)
	神 洋明 (第一東京)
	栃木 敏明 (第二東京)
監事	楠本 博志 (東京)
	田中 茂 (第一東京)

編集後記

政治的な活動は自分の性分にあわないと決めていましたし、編集や広報は子供の頃から苦手で壁新聞もダメでした。それが弁政連ニュースの発刊のお手伝いをするようになってしまいました。どうなることでしょうか。(あんど)

弁政連に新たに参加させていただくことになりました。弁政連ニュースをはじめ、広報面を担当させていただきます。まずは、充実したニュースの発行を目指して活動していきたいと思っております。宜しくお願いします。(ふなき)

手探りで始めた創刊号ですが、立法に携わる政治家と司法の現場で活動する弁護士との橋渡しになればと思います。急なお願いにもかかわらず、国会議員の先生方から快くご寄稿いただきありがとうございます。また、支部便りの第1回目は仙台支部でしたが、今後も各地の動きを報告していく予定です。(よしおか)